

令和4年度競技規則・採点規則の全国高校適用

新体操男子・女子共通

- 1 アリーナに入れる者は、次のとおりとする。

	監督	正選手	合計
団体競技	1	6	7
個人競技	1	1	2

(注) (1) 監督は、男女別学校ごとに各1名とする。

(2) 伴奏のために、上表のほか同校または他校の参加選手のうち1名あるいは引率教員、もしくは協力者IDを所持するものが、前の演技者と当該演技者との演技の間に音楽席に入場することができる。

- 2 伴奏機器について

伴奏は、CD・USBメモリとする。

伴奏機器は、主会場・サブ会場に準備し、会場のものを使用する。

ただし、練習会場においては、各校で準備する。

- 3 マットの敷き方について

はり合わせ方式のマットは、審判員側から見て、はり合わせ目が縦になるように設置することとする。

- 4 演技中の停電・選手の怪我の処置について

(1) 落雷等により競技場が停電し、伴奏音楽が停止した場合には、審判長の判断により演技を中断してもよい。再演技を行わせる。

(2) 演技中、選手が怪我をした場合、監督の判断により演技を中止させてもよい。

- 5 成績順位及び表彰について

不慮の事故等で種目の棄権があった場合、種目別選手権の表彰対象とする。